

63. 「英訳マンガから見る英語表現の一考察—『SPYxFAMILY』を事例として」(『新教育課程研究』第33号、武蔵野教育研究会、令和5年4月)、1-48頁

「プロローグ」「1 マンガやアニメは教材として取り上げるべきかのか」「2 遠藤達哉『SPYxFAMILY』」「3 『SPYxFAMILY』(Volume 1)英語版より」「エピローグ」の順で英語表現を取り上げた。(A5)